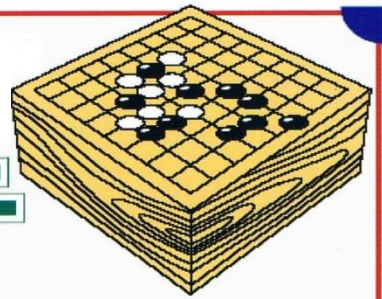


会報 第25号 平成27年8月25日
 栄区囲碁ファンにおくる囲碁情報紙

さかえの石音

いしおと



栄区囲碁普及会・栄区囲碁連盟・日本棋院横浜栄支部・楽碁会

7/20『海の日』こどもとおとなが大集合!

第11回栄こどもとおとなの囲碁大会(於 あーすぷらざ)

小中学校が夏休みに入る『海の日』、普及会最大のイベントが今回も鎌倉など区外から45名の子供を迎え、120名を超えるこどもとおとなの**級位者**により開催された。猛暑の中子供達の熱中症に注意を払いながら、青井実行委員長を先頭に45名のインストラクターが大会を盛り上げた。

成績優秀な子供達には、特別にメダル(金、銀、銅)が授与された。

	金メダル	銀メダル	銅メダル
Aクラス	村上日菜子	尾塚亮太	今村洋介
Bクラス	若林実咲	大木祥太郎	阿部世麗菜
Cクラス	渡辺智晴	渋谷一成	加藤龍蘭 鬼塚都子
Dクラス	田中咲希	丸一陽平	岩原光希



Aクラス



Bクラス



Cクラス



Dクラス



Aクラス

Aクラス : 26人参加
 (こども7人、おとな19人)
 昇級者6人
 (こども1人、おとな5人)



Bクラス

Bクラス : 23人参加
 (こども10人、おとな13人)
 昇級者10人
 (こども3人、おとな7人)



Cクラス

Cクラス : 43人参加
 (こども27人、おとな16人)
 昇級者28人
 (こども16人、おとな12人)



Dクラス

Dクラス : 25人参加
 (こども17人、おとな8人)
 昇級者14人
 (こども10人、おとな4人)

☆クラス別昇級者一覧表は、栄区囲碁普及会ホームページ (<http://www.igosakae.jp>) をご覧ください。

栄区囲碁連盟主管「さかえ春の文化祭'15 栄区民囲碁大会」

文化協会主催、栄区囲碁普及会後援のもと H27 年 3 月 1 日(日) 栄公会堂にて開催され、Aクラス(三段以上 35 名)、Bクラス(二段 29 名、Cクラス(初段 29 名)、Dクラス(1-8 級 21 名)の総勢 114 名の参加者が各4局を、名誉と横浜市の棋戦(下記)への代表をかけて、戦った。終了後は懇親会にてお互いの健闘をたたえあった。

この大会は横浜市の大会の代表選手選考を兼ねており以下の方々が選出された。

☆第 6 回横浜市最高位戦(3 月 22 日):

栗林六段、肥塚六段、計良六段、樋口五段

☆第 128 回横浜市各区囲碁連盟対抗戦(6/7)

A: 計良将禎六段、樋口喬介五段

B: 原広司三段、亀井孝信二段

C: 村上吉行 1 級、D: 吉田忠夫 4 級

クラス	優勝	準優勝	第三位
Aクラス	樋口喬介五段	原広司三段	計良将禎六段
Bクラス	亀井孝信二段	山本孟生二段	興野富男二段
Cクラス	三浦武久初段	野田稲夫初段	椿 實初段
Dクラス	吉田忠夫 4 級	東樹康雄 2 級	村上吉行 1 級

☆隠し団体戦(段級位、敬称省略)

優勝:佐藤チーム:佐藤、原、本田、福田、二村、東樹

準優勝:岩見チーム:岩見、佐野、野田、本間

第三位:加藤チーム:加藤、三箇、千葉、山本、横堀、田中



団体優勝:佐藤チーム

隠し団体戦が今年も企画され、個人戦で振るわなかった人達も、大会終了後に団体チーム名と入賞が発表され、大喜び。

第17回定期総会と会員囲碁大会 H27 年6月6日(於 栄公会堂)

定期総会は、会員総数 150 名のうち、123 名の出席(委任状 56 名を含む)があり、三間会長より「会員皆様のご理解を頂き経費節約を旨に運営を進めてきた結果、財政も大幅に改善されました」と感謝の弁があった。

2013 年度(2013 年 6 月~2015 年 5 月)の活動報告、会計報告、2015 年度(2015 年 6 月~2017 年 5 月)事業計画及び新役員体制など全ての議題が満場一致で可決された。

新役員体制について、計倉幹事長が勇退され滝沢幹事が新たに幹事長に就任された。

又新役員として中澤國夫氏と向原真知子氏が三間会長より推薦され、拍手多数で承認された。



三間会長と滝沢新幹事長(中央)

囲碁大会は、クラス別に各3局打ったが通常の大会と異なり和気あいあい感が満ち溢れた中での1日となった。

3戦全勝者には賞品が配られた。Aクラス(四段以上)は 26 名が参加、樋口六段、片山五段、井上四段、Bクラス(二、三段)は 34 名が参加、亀井三段、藤田三段、町田二段、山本二段、Cクラス(初段以下は 22 名)が参加、梶井初段、平山初段が全勝であった。

今期で幹事長を退任された計倉氏より



2009 年より預かりました幹事長を本総会において退任しました。今後は一会員として連盟の発展に協力していきたいと思っています。会員をはじめとした皆様には、長い間ご協力頂き有難うございました。

'15 栄区民囲碁大会にて選抜され横浜市の大会に参加した報告

【第 6 回横浜市最高位戦】

選抜された 3 人が横浜市の最高位に挑戦した。(3 月 22 日、横浜囲碁センター)

肥塚六段及び計良六段が 3 勝 1 敗と好成績を収めた。樋口喬介五段も 2 勝 2 敗と健闘した。



3 勝賞: 肥塚六段(左)と計良六段

【第 128 回横浜市各区囲碁連盟対抗戦】

選抜された 6 人が各クラスで 4 局戦った。(6 月 7 日、神奈川新聞社)

横浜 18 区から 108 名の選手が集結、4 回戦を戦い、栄区チームは<第 6 位>と健闘した。4 戦全勝者は、樋口喬介五段と亀井孝信二段でした。

【第 6 回横浜市囲碁級位認定大会】

栄区囲碁普及会に毎回委嘱しているこの大会(6 月 21 日、横浜囲碁センター)囲碁普及会各教室より 4 名が参加したが、2 勝 2 敗が 2 人、1 勝 3 敗と 0 勝 4 敗が各 1 人と、残念な結果に終わった。

楽碁会・本郷部会 10周年を祝う！

今年、創立10周年を迎えた本郷部会は1月17日スタートのリーグ戦を皮切り（会員を5グループに分け）に最終日の10チームの団体戦と3か月にわたる熱戦を繰り広げた。4月18日（日）「あーすぷらざ」における大会後、成績優秀者を表彰し行事を終えた。

← 仲間の1手に一喜一憂



ホッと一息の幹事団



豪華な弁当に満足



団体優勝で表彰・酒井チーム

◆ 楽碁会の現況

区内の囲碁熱の高まりと共に楽碁会の3部会ともに会員数が増加し7月末現在、3部会合わせて203名の会員数を抱える囲碁の愛好団体となりました。



楽碁会例会風景

遡れば平成17年10月に囲碁普及会上達コースの卒業生が卒業後も「楽しく碁が打てる場が欲しい」の思いで本郷地区センターを例会の場として立ち上げたのが始まりで、10年余の月日が過ぎようとしています。

その後上郷、豊田地区にも部会が誕生し現在の3部会体制になりました。最近では、楽しく碁が打てる場所との評判から卒業生のみならず教室の受講生、普及会と関係のない一般の方も入会してきます。また級位者にとっては会員の有段者から指導を受けられることも棋力研鑽の場として楽しみの様です。

このような環境の中で7月に3部会とも夏の囲碁大会をし、来る11月4日には3部会合同の囲碁大会が開催され会員全員が腕を磨いて待ち望んでいる。（北原・記）

◆ 夏休み囲碁と将棋の体験教室

小山台小学校（8月3日）

小山台はまっ子ふれあいスクールが昨年に引き続き企画したもので35度を超す暑い日であったが1年生から5年生まで男女26名の学童が参加、地元の学校囲碁指導員



と囲碁普及会のメンバー14名が指導に当たった。丸山、今井指導員から囲碁、将棋のルール説明を受けた後、指導員のもと生徒同士で対戦し実戦を楽しんだ。1、2年生が多く殆どが囲碁の未経験者だったが理解力には先生方も感心していた。この体験ですぐに囲碁、将棋を始めるかは別として幼児期の体験が将来のある時点で興味を持つ切掛けに為ればと思っている。



（丸山・記）

◆ 栄区囲碁普及会新体制に移行

新年度を迎え、前会長の杉浦次利氏が勇退し、新会長に牧野博氏が着任。副会長陣は留任。但し業務の円滑化を図るため、各副会長を補佐する担当を設け、組織の改善を図った。新会長からは「前会長の思いであった学童への囲碁普及の強化と110名を超すインストラクターの質の向上と親睦の場を作って行きたい」との抱負が述べられた。

◆ 第17期囲碁教室開講

（栄区囲碁普及会）

平成27年4月上達及び入門・初級コースの全7教室が一斉にスタートした。受講生は過去最高の142名となり生徒たちの意欲とインストラクターの熱意が満ち溢れた教室風景が広がっている。

日本棋院・学校教育にも力！

◆ プロ棋士の出前囲碁講座

日本棋院・横浜栄支部からの情報によると日本棋院では本年4月「学校囲碁授業等の基金」を創設し無償での学校への出前囲碁講座等の企画を立て学校教育への取り組みを強化した。当支部ではこれまでの活動が認められ、第1次の開催候補地として推薦された。現在、開催校を検討中。

◆ 横浜栄支部・日本棋院から表彰

日本棋院で開催された関東甲信越静地区支部代表者懇談会（3月27日）において会員数全国第2位と

なり表彰された。

また白井、石川両支部長が普及活動に貢献とし



たとして表彰された。表彰された白井副支部長

【短信】

◆ 2015 春の叙勲 大竹名誉碁聖

芸術文化部門で「旭日中綬章」を授与され「林海峰さんはライバルと言われましたが、本当のライバルは正直言えば私自身、どれだけ自分にまけてきたかわからない、これからも普及活動はもちろん、対局で頑張りたい」と勝負師らしい一言。



◆ 日本棋院神奈川支部の本部昇格へ布石
日本棋院神奈川県支部の本部昇格への働きかけをこれまで行ってきたが、具現化への準備委員会が立ち上げられ、当栄区から佐野横浜栄支部長および肥塚・前支部長が準備委員として参加、最終段階の調整に入っているとのこと。本部昇格を期待したい。

◆ 第15回段級位認定大会（6月14日）

プロ棋士・蘇耀国九段を招く



日本棋院公認・段級位認定大会はあーすぷらざにおいて54名の応募者のもと開催され、20名が昇段昇級を果たした。

昇段者・二段：萩尾幸子・三浦武久

初段：深堀修・長谷川清一

同時に行われた名人位リーグ戦で活躍中の蘇耀国・九段の指導碁と大盤解説は大好評だった。

◆ 栄区ペア碁大会、装い新たに！

ここ数年、栄区で唯一のペア碁大会として親しまれてきた大会は本年より「囲碁フェスタ 2015 さかえ」と名称も新たに、ペア碁大会、プロの囲碁教室、指導碁と支部会員交流の場と区民囲碁ファンに親しまれる大会に生まれ変わった。今年は9月23日（秋分の日）に開催される。

予告・囲碁フェスタ 2015 さかえ

日時： 9月23日（水）9時～16:30時

場所： あーすぷらざ

催し： ・ペア碁大会

・新海プロ親子囲碁教室

・プロ棋士指導碁

問合先：青井（892-5636）

主催： 日本棋院・横浜栄支部

共催： 栄区囲碁普及会



昨年のペア碁の1コマ

囲碁を体験されたい親子の皆さん、ぜひ参加を！



【編集後記】年度替りにあたり各団体とも、若返りを見据えた布陣に。「学童に囲碁の普及強化」の共通の目標をめざし老若を問わず知恵を出し合い囲碁の行事を企画推進して頂きたいと思う。本年度からこの情報紙は栄区の4団体が資金を出し

あい発行していくことになった、普及活動の為、より多くの情報を提供していきたい。

◆編集委員：道休俊和、山中正巳、佐藤中勇、興野富男、小田武史、渡辺紘、北原文男

◆発行者：牧野 博（栄区囲碁普及会々々長）